



XVI FORO  
ESPAÑA  
JAPÓN

TOKIO  
3.10.2013

第16回 日本・スペイン・シンポジウム  
2013年10月3日 於：東京



2013  
2014

AÑO DUAL ESPAÑA-JAPÓN  
日本スペイン交流400周年  
400 AÑOS DE RELACIONES

# XVI FORO ESPAÑA JAPÓN

TOKIO  
3.10.2013

## 第16回 日本・スペイン・シンポジウム プログラム

### 1. 序文：持続的な成長の達成に向けた日西間の協力

日本とスペインは、ともに自国の経済を成長軌道に戻すための方策を模索中である。日本政府は、大胆な金融政策、柔軟な財政政策及び民間投資を促進する成長戦略という「三本の矢」から成る「アベノミクス」と呼ばれる新たな経済政策を打ち上げた。一方、スペイン政府は、経済の柔軟性及び競争力を高めることを目的とした構造改革プランを力強く推進している。

今回のシンポジウムのテーマとして選択された二つのテーマは、近い将来、両国が持続的な成長を確実なものとする上で重要である。技術革新は、競争の先頭に立つことを確実にする上で鍵となるものである。また、輸出産業は、両国にとり、経済再生のため欠かすことのできない推進力であり、両国の企業が新規市場を開拓するに当たって互いに協力していく余地があると思われる。

日本・スペイン・シンポジウムは、双方が関心を共有するこれら二つのテーマについての展望及び見解について意見交換を行い、また、より重要な点として、今後の両国間科学技術協力、貿易および共同投資が達成しうる貢献について分析を行うための対話の場を両国に提供するものである。

### 2. 日程（場所：経団連会館）

#### 10月3日（木）

9：00－9：30 シンポジウム開会式

- ・ マリアノ・ラホイ スペイン首相
- ・ 岸田文雄 日本国外務大臣
- ・ 横山進一 日本側座長（住友生命会長兼日本経団連ヨーロッパ地域委員会共同委員長）
- ・ ゴンサロ・デ・ベニート スペイン外交長官

# XVI FORO ESPAÑA JAPÓN

TOKIO  
3.10.2013

10:00-12:20 ラウンドテーブル

テーマ1 「成長の原動力としての技術革新（イノベーション）：現在および将来における日西間の科学技術協力」

10:00-10:10 カルメン・ベラ・スペイン研究・開発・イノベーション  
担当長官による基調講演

10:15-11:30 パネル・ディスカッション

11:30-11:50 コーヒー・ブレイク

11:50-12:20 質疑応答

経済再生に向けた日西双方の政策を踏まえつつ、持続可能な成長の鍵となる研究・開発・イノベーションのスペイン及び日本における現状を取り上げ、特に、科学技術分野における日西両国の強みを分析し、近い将来において、経済成長に資するような二国間協力が可能となる分野を特定する。また、協力増進のための具体的な施策（産官学の連携強化、両国の組織間交流、若手人材育成・交流等）についても議論する。

司会・モデレーター：

・伊丹敬之 東京理科大学大学院イノベーション研究科長

パネリスト

・小林喜光 三菱ケミカル・ホールディングス代表取締役社長  
(日本経団連ヨーロッパ地域委員会共同委員長、経済財政諮問委員会議員)

・ホセ・テルセイロ アベンゴア社副社長

・中村道治 科学技術振興機構（JST）理事長

・エリサ・ロブレス 産業技術開発センター（CDTI）理事長

12:40-14:00 外務省主催昼食会（於：経団連会館）

14:15-16:35 ラウンドテーブル

テーマ2 「新興市場における企業間協力」

14:15-14:25 宮本聡 日本貿易振興機構（JETRO）副理事長

14:30-15:45 パネル・ディスカッション

15:45-16:05 コーヒー・ブレイク

16:05-16:30 質疑応答

16:30-16:35 Eプロジェクト紹介ビデオの上映

# XVI FORO ESPAÑA JAPÓN

TOKIO  
3.10.2013

多くの新興市場の活力は、日西の企業間協力の新たな機会を与えるものである。両国が海外においてプレゼンスを確保するためには、どの企業セクターが戦略的に優先されるべきか。それをどのような政策・方策をもって進めていくのか。どの地域において、日西が互いにパートナーとして他方に対して付加価値を提供できるのか。地政学的視点から、北アフリカ、アジア太平洋、中南米といった地域の将来についてどのような予測が可能か。商業上の合意を促進していく上で活用できる金融上及び法的方策とは何か。それらは充分か。

司会・モデレーター：

- ・細野昭雄 国際協力機構（JICA）研究所シニア・リサーチ・アドバイザー

パネリスト：

- ・カルレス・ガソリバ バルセロナ国際問題センター（CIDOB）総裁
- ・倉田健児 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）副理事長
- ・アントニオ・ガリーガス・ウォーカー ガリーガス法律事務所会長、  
前西日財団理事長
- ・渡邊頼純 慶應義塾大学教授

- 16：45－17：15 閉会セッション  
両国座長による提言の採択
- 19：30－21：00 日本側座長主催夕食会（於：住友会館）

## 10月4日（金）

\*視察日程

- 9：15 ホテル発
- 9：45－11：30 パナソニックセンター視察  
（スマートハウス、スマートシティ関連の展示の視察）
- 12：00－12：40 浅草視察（雷門→仲見世→浅草寺）
- 12：45－14：15 昼食会（於：茶寮一松）
- 14：30－15：30 東京スカイツリー視察  
（世界一の高さ（634m）の自立式電波塔の制振技術等の視察）
- 16：00 ホテル着

（了）



XVI FORO  
ESPAÑA  
JAPÓN

TOKIO  
3.10.2013

---

---

---



XVI FORO  
ESPAÑA  
JAPÓN

TOKIO  
3.10.2013



XVI FORO  
ESPAÑA  
JAPÓN

TOKIO  
3.10.2013



XVI FORO  
ESPAÑA  
JAPÓN

TOKIO  
3.10.2013